

シリーズ 学びとビーイング

1. いま授業とは、学校とは何かを考える

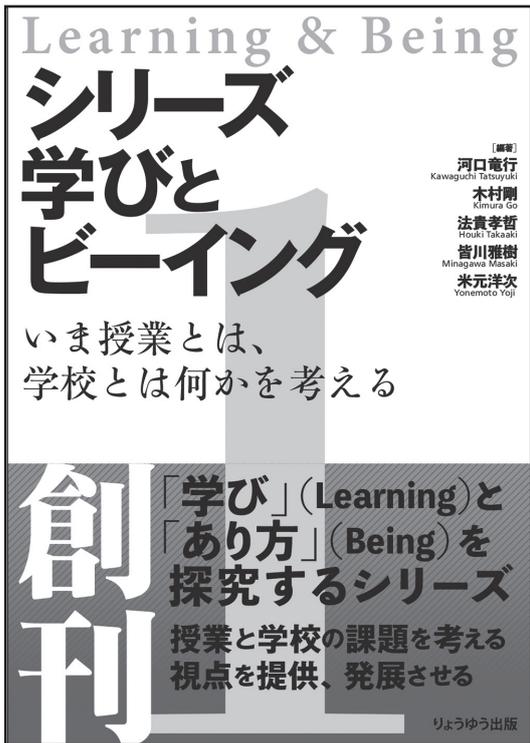
2022年10月15日発売

学校内の図書資料、研修テキストとして好評

定価 本体 1500円+税

A5判並製 160ページ

ISBN978-4-910675-03-9 C0037



【編著者】
河口竜行 渋谷教育学園渋谷中学高等学校教諭(国語)
木村剛 静岡雙葉中学校・高等学校教諭(理科・生物)
法貴孝哲 清真学園高等学校・中学校教諭(数学)
皆川雅樹 産業能率大学経営学部 准教授 / 元私立高校教諭(地理歴史・日本史)
米元洋次 産業能率大学経営学部 講師 /
合同会社 Active Learners 共同代表 / 元私立高校教諭(英語)

コロナ禍のもとで日本の学校は大きく変化しています。本書は、生徒、教員自身の「あり方(Being)」に焦点を当てた4巻シリーズの第1巻です。テーマは「いま授業とは、学校とは何かを考える」。先端的な授業、教育を実践する全国の教員、教育関係者25人からの提言と、アクティブラーニング、探究的な学びで活躍する5人の編著者による連載企画などで構成された、どこからでも読める、明日からの授業や学校の課題解決に役立つ一冊です。

コロナ禍での授業に悩む方へ
探究的な学びのヒントを求める方へ
新しい授業スタイルを模索する方へ
新しい教育、学校の流れを知りたい方へ

シリーズ 学びとビーイング 今後の予定

2. 授業づくり、授業デザインとの対話 ▶ 2023年春刊行

3. 4. テーマ未定 ▶ 2023年秋以降刊行

全国のすぐれた教育実践者の提言と報告が、面白く、役に立つ

小社刊行物は低正味・スピード納品で定評のあるトランスビューによる直接取引、または日教販経由(仲間卸あり)でお届けします。配本はありません。直接取引の場合の条件はトランスビューの商品と同じです。

ご注文は直接取引、取次経由どちらも可能です。ご注文は1冊からお気軽にどうぞ。

▼ご希望の取引方法をチェックして、FAX番号をご確認の上、送信してください。

<input type="checkbox"/> 直接取引(返品可 / 取引代行トランスビュー)	FAX: 0120-999-968
<input type="checkbox"/> 取次(日教販経由・注文扱い・返品可)	FAX: 0480-47-0016

シリーズ 学びとビーイング 1. いま授業とは、学校とは何かを考える 定価 本体1500円+税 ISBN978-4-910675-03-9 C0037	ご注文 貴店名 冊 担当
---	--------------------